

アンチエイジング素材

ボンオリーブ

(オリーブ葉エキス)



骨から始めるアンチエイジング!

骨の老化は、数ある老化現象の中でも特に重要です。骨が老化によって脆くなると体を支えられなくなり、そうして転倒などによって骨が折れてしまうと、自立した生活が困難になってしまいます。特に加齢と共に骨が脆くなりやすい女性にとっては、骨のアンチエイジングはとても重要な関心事と言えます。いつまでも健康で若々しく過ごしたい、そんな多くの人々の味方となるのが「ボンオリーブ」です。

地中海発の健康素材「ボンオリーブ」

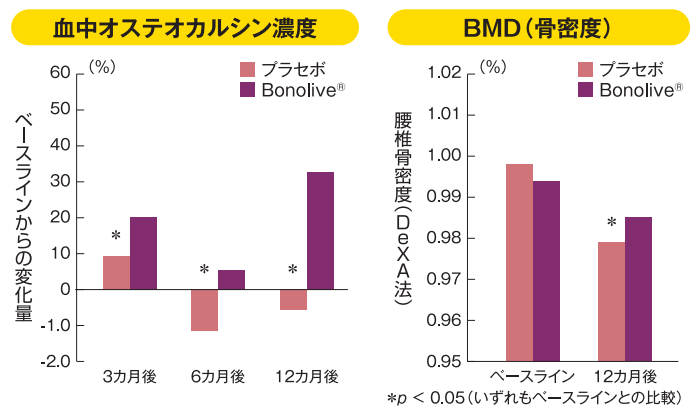
ボンオリーブは、オリーブの葉から独自の製法によって抽出・分離されたエキスを精製した機能性素材です。オリーブの葉は果実とともに古くから愛用されてきましたが、近年の研究により、オリーブの葉にはオレウロペインというポリフェノールが豊富に含まれていることがわかりました。



オレウロペインは抗酸化物質として非常に高い抗酸化能を有するだけでなく、「オステオカルシン」というタンパク質の産生を活性化します。「オステオカルシン」は骨の形成に関与して骨を丈夫にする作用があり、骨が弱くなりがちな中高年(特に女性)の強い味方となってくれるほか、一部は血液中に遊離して生活習慣病の改善にも関与します。さらには血管、肌、認知機能の改善にも関与しているとの報告もあり「若返りホルモン」とも呼ばれています。

臨床試験で骨の減少抑制を確認!

骨減少症の女性64人を2つのグループに分け、一方にボンオリーブを、もう一方にプラセボ(偽薬)を12カ月にわたり摂取してもらいました。そして、骨形成の指標となる血中オステオカルシン濃度および腰椎の骨密度などを計測しました。12カ月後、プラセボのグループでは血中オステオカルシン濃度が減少して骨密度も有意に減少したのに対して、ボンオリーブのグループでは血中オステオカルシン濃度が上昇し、骨密度にもほとんど減少がみられませんでした(右グラフは血中オステオカルシン濃度および腰椎骨密度)。





ボンオリーブ (オリーブ葉エキス)

ボンオリーブは、オリーブの葉から独自の製法で抽出・分離したエキスを精製した機能性素材です。本品はオリーブ葉エキスの有用成分とされるオレウロペインを40%以上含んでいます。本品は水に溶けやすく、サプリメントとしての開発はもとより、様々な一般食品に配合して付加価値をつけるなど、多様な展開が可能です。

ボンオリーブについては多くの研究機関により厳格な試験がなされ、その機能性が確認されています。なお、安全性に関しても、オリーブの葉は古くから食習慣があり、食経験的にも問題はなく、そのエキスをを用いた臨床試験においても安全性が確認されています。

製品規格

項 目	規 格
性 状	粉 末
色 調	薄いベージュ色
香 調	特有の香り
風 味	特有の風味
溶解性	水に溶ける
乾燥減量	8.0% 以下
総ポリフェノール	50% 以上
オレウロペイン	40% 以上
重金属(Pbとして)	20ppm 以下
ヒ素(Asとして)	2ppm 以下
一般生菌数	3,000個/g 以下
大腸菌群	陰 性

1日の摂取目安量

250mg / 日

保管方法

直射日光、高温多湿を避けて、
室温(冷暗所)で保管してください。

賞味期限

製造日起算 3 年

原料原産国/加工国

スペイン/スペイン



株式会社 龍泉堂

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1丁目5番3号

TEL.03-3985-8346(代) FAX.03-3981-1349